

## 町政や行政が大幅にブレては振興策は作れない

### 町長…現実的な振興策を考える必要がある



遠藤 宏司 議員



プールで楽しく授業する児童(田沢小プールにて)

町長 合併市町村では、国・県の支援で新たな事業展開が可能になるといふメリットもあり、デメリットだけを議論の対象にするのはいかがなものかと考える。学校統合は「もつとも優良な教育を受ける権利」を完備する

**地域の活気をなくす 町村合併や学校統合**  
合併を進めたとしても財政状況は改善せず、周辺部の人口減少は拍車がかかり、メリットはないとの評価が多数です。合併債の償還ピークの16年後は、自治体存続の最大の危機になると学者は分析している。  
当町では、小学校の統合で規模が小さすぎて存続できない学校の統合は必要ですが、存続可能な学校まで統合すれば、地域がすたれ教育環境も著しく悪化します。  
阿部町政は、町や地域を衰退させる施策を進めながら、総合振興計画を策定することはできないと思うがどうか。

町長 合併市町村では、国・県の支援で新たな事業展開が可能になるといふメリットもあり、デメリットだけを議論の対象にするのはいかがなものかと考える。学校統合は「もつとも優良な教育を受ける権利」を完備する

**学校用地やグラウンド整備で教育委員会の決定の大幅な変更はなぜか。**  
教育委員会は、当初井出地内の同一地域に小学校と中学校を設置する計画を決定した。ところが、中学校と小学校は別々のところに設置することになった。統合中学校のグラウンドと野球場は別々のところに設置するとされ、一箇所のグラウンドになった。教育委員会がより良い教育環境として決定し、議員



造成中の大石田中グラウンド

にも公表したものがたびたび覆されるのはなぜか町長の政治的指導力に問題がある。  
町長 早期開校を最優先し現在の場所に設置した野球場整備は大幅な補助金の増額や入札差額等があり、現在のグラウンドゴルフ場では基準の面積の確保ができず、旧一中跡地を活用し、グラウンドと一体として整備することにした。



望まれる人口増加策(庁舎屋上より)



大山 二郎 議員

## 町長のビジョンは 町長…将来像を3つの柱で示す

**光通信網の活用は**  
町長 行政サービスの拡充は多額の経費がかかるので、財政との整合を図り進めていく。  
町長 専門的な知識もないので、専門分野で検討させるが、医療や福祉で行政と住民を結ぶ方法を考え導入していきたい。

**空き校舎の利用法は**  
町長 検討委員会の設置もまだなので、活用法が決まっていない。  
「空き校舎利用検討委員会を6月議会で早急に設置し」と言っていたのに、未だ設置されていない。危機感、スピード感がなさ過ぎる。  
町長 社会的条件の変化や、選任したい方が開校準備委員になっていないので設置できない。

**町長のビジョンは**  
町長 安全・安心の確保、快適さと豊かさの追求、活力と協働の3つの柱で将来像を明確に示し知恵を出し合い共に歩んでいきたい。  
具体的提案をします。独居老人宅へテレビ電話付情報端末を設置し、高齢者の健康管理安全安心システムを整備しては。

今の答弁は、町民に対して人材がいらないと言っているようで失礼だ。次の提案、空き校舎を植物工場に利用してはどうか、安定生産による新たな特産品の創出と、雇

用機会の確保による地域活性化が可能となる。  
町長 大変有意義な提案をいただき感謝。これから資料を集め検討していく。

子宮頸がんワクチン接種、子供医療費無料化6年生まで、毎年約一千万かかる。確約できるか。  
町長 目標はそこに置き、財政との整合を図りながらやっていきたい。

今まで人口増加策としていろいろ提案してきたが、定期借地権付住宅制度を取り入れてみてはどうか。  
町長 いろいろな方法が出てきているが、具体的な中身はわからないのでこれから勉強していきたい。

### 用語解説

- ※植物工場  
高度な環境制御を行うことにより、野菜等の周年・計画生産ができる施設園芸農業の一形態で、「太陽光利用型」「完全人工光型」の2つがある。
- ※定期借地権付住宅  
借地契約期間が満了したら、原則、更地にして土地所有者に返還する借地権です。町が貸し主の場合は土地の固定資産税はなく、ローンで住宅を建てる場合、土地代も節約出来るため負担が減りお得です。

これまで延べ152名の議員が町長に質問や提言をしてきた。その中で何を政策実行してきたか町長 具体的には検証していかなければならないが、十分に意見をいかしてきたつもりだ。